

17 未来に続く快適で魅力ある都市公園整備の推進について

【財務省・国土交通省】

長野県の状況

●スポーツを通じた地域活性化の場となる都市公園の整備

- ・国家的イベントである「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の競技会場として、都市公園が選定されている
- ・新型コロナウイルス感染症が契機となり、都市公園の意義や必要性・魅力が再認識されている

取組

○国民スポーツ大会の成功・地域活性化に向けた都市公園の整備

- ・令和10年に「信州やまなみ国スポ・全障スポ」が開催予定
- ・各競技会場として県内17都市公園を選定
- ・大会の成功に向け「松本平広域公園 陸上競技場※」の整備推進を県総合5か年計画に位置付け
(※総合開・閉会式及び陸上競技の会場)
- ・県外からの競技者や観光客の来訪がある国スポ・全障スポの開催を契機に、**松本平広域公園を始めとした都市公園が地域活性化の場**となるよう取り組む



松本平広域公園
・総合開・閉会式
・陸上競技
・サッカー
・テニス



松本平広域公園 陸上競技場 完成予想図



● 都市公園(17か所)
○ 都市公園以外

課題

【短期間で多額の費用が必要】

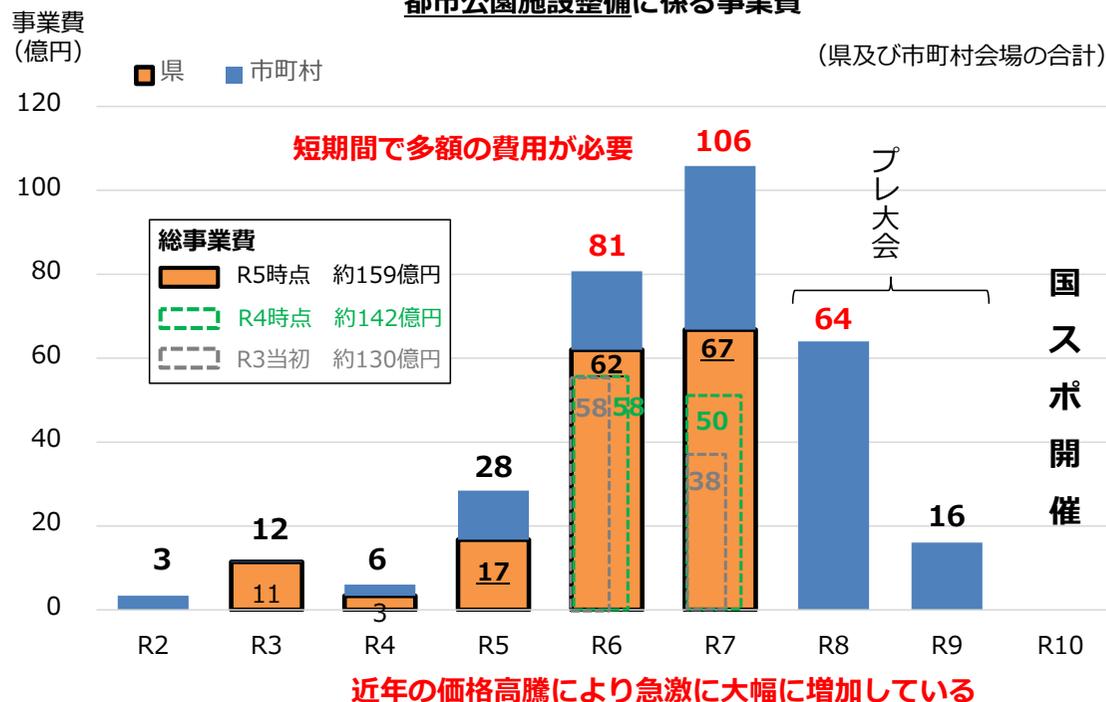
- 「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の総合開・閉会式及び各競技会場に選定されている、都市公園の運動施設の整備、老朽化した施設の改修のため、県内自治体が一齐に施設整備を実施しており大会開催までの短期間で多額の費用が必要
- 大会に間に合わせるため令和6年～令和8年には整備事業費が集中しており、要望額どおりの予算内示がない場合は施設整備が間に合わず、国家的イベントである大会の開催ができない状況

○松本平広域公園 陸上競技場 (S52年度供用開始)

- ・ 総合開・閉会式及び陸上競技の会場（県で建替え事業実施中）
- ・ 総事業費は仕様の見直し等のコスト削減を図っているものの、**急激な資材価格高騰により大幅に増加し約159億円**となる見込み
- ・ **令和5年度の内示率は約85%**（内示1,672百万円/要望1,960百万円）
- ・ 競技場完成のためには事業費があと**約129億円必要**であり、不足すると大会に間に合わない



信州やまなみ国スポ・全障スポ開催に伴う
都市公園施設整備に係る事業費



提案・要望

1 第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の成功に向けた都市公園施設整備への支援

国家的イベントである、国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の成功のため、総合開・閉会式会場及び各競技会場となる都市公園の施設整備について、大会スケジュールに間に合うよう、必要額を満額配分すること